

会 議 録 (1)

会議の名称	入間市男女共同参画審議会第1回会議
開催日時	平成26年7月9日(水)午後1時30分～3時30分
開催場所	入間市市民活動センター 活動室1
議長氏名	入間市男女共同参画審議会会長 庭屋 元子
出席委員氏名	浅見 佳子 委員 池之谷 誠 委員 今井 美帆 委員 白井 秀 委員 大島 光恵 委員 小川 孝 委員 久保庭邦子 委員 熊木真知子 委員 小久保忠司 委員 清水 伸吾 委員 関根 栄一 委員 関根 靖光 委員 染谷十三夫 委員 庭屋 元子 委員 野口 節子 委員
欠席委員氏名	無し
説明者氏名	市民部副参事兼男女共同参画推進センター所長 山崎 町子 自治文化課副主幹 上原 久雄
会議次第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 委員事自己紹介 3 会長、副会長の選出 4 議事 (1) 平成25年度第3次いるま男女共同参画プラン実施状況報告書 (案) について・・・資料1、資料2、資料3 4 その他 5 閉 会
傍聴者数	1名
配布資料	・次第 ・平成25年度第3次いるま男女共同参画プラン実施状況報告書(案) ・資料1 第3次いるま男女共同参画プラン実施状況 ・資料2 第3次いるま男女共同参画プラン実施状況一覧 ・資料3 第3次いるま男女共同参画プラン実施状況(課別) 《参考》平成24年度第3次いるま男女共同参画プラン実施状況報告書 ・入間市男女共同参画審議会委員名簿 ・入間市男女共同参画推進条例 ・第3次いるま男女共同参画推進プラン ・第3次いるま男女共同参画推進プラン(概要版) ・女と男の情報紙ピギンNo.15 ・センターだより(7月号) ・平成25年度男女共同参画セミナー記録集 ・イルミンまつりチラシ ・男女共同参画表現ガイド
事務局職員 職 氏 名	市民部長 大野 勉 市民部次長 清水 幸恵 市民部自治文化課長 市川 一博 市民部副参事兼男女共同参画推進センター所長 山崎 町子 自治文化課副主幹 上原 久雄
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議事の概要(経過)・決定事項

1 会 議

(1) 開会

(2) 議事

○本日会議公開の確認

会議は原則公開、本日の傍聴者1名

○会議録署名委員の決定〔庭屋会長、浅見委員〕

○第3次いるま男女共同参画プランの評価について

※事務局説明

・8月末までに委員から評価について意見を提出してもらい、9月末までに有志でまとめる。

(3) その他

○次回会議は、次のとおり決定した。

日時 平成26年11月11日(水)午後3時00分から

場所 入間市市民活動センター

(4) 閉会

会 議 録 (3)

発言者／(回答者)	発 言 内 容
(山崎副参事)	<p>平成26年度入間市男女共同参画審議会第1回会議を開会します。本日の会議は、お手元の次第に基づき進めさせていただきます。</p> <p>初めに、本日は一回目の会議ですので、本日配付した委員名簿順に自己紹介をお願いします。</p> <p>(各自自己紹介を行う)</p> <p>ありがとうございました。続いて事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>(各自自己紹介を行う)</p> <p>それでは次に、次第の3「会長・副会長の選出」に移ります。会長が決定するまでの間、市長に座長をお願いします。</p>
(市 長)	<p>会長、副会長は、入間市男女共同参画推進条例第19条により、委員の互選により定めることとなっております。委員の皆様会長の選出について自薦他薦は問いません。どなたかご意見ございますか。ありましたら挙手をお願いします。</p> <p>自薦がないようでしたら、推薦はどなたかございますか。</p> <p>はい、久保庭委員。</p>
久保庭委員	<p>事務局に何か案があるかどうかを伺ってみたいと思いますが、よろしくをお願いします。</p>
(市 長)	<p>事務局に何か案がありましたら、提案頂きたいと思います。</p>
(山崎副参事)	<p>会長には、平成22年度より委員、会長を務められ第3次プランの策定にもご尽力頂いた庭屋委員を、副会長には同じく平成22年度より委員、副会長を務められご尽力頂いている関根栄一委員、この2人を推薦いたします。</p>
(市 長)	<p>今事務局のほうから、会長に庭屋委員、副会長には関根栄一委員ということで推薦がありましたが、いかがですか。一人ひとり決を取らせて頂きたいと思います。</p> <p>会長には、庭屋委員ということでよろしいでしょうか。</p>
委 員	<p>賛成。</p>
(市 長)	<p>それでは、全委員一致で会長には、庭屋委員にお願いしたいと思います。</p> <p>副会長には、関根栄一委員ということで推薦がありましたが、いかがでしょうか。</p>

会 議 録 (3)

<p>委 員 (市長)</p>	<p>賛成。 全員一致で副会長は、関根栄一委員にお願いするということで決定させていただきます。</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>それでは、正副会長が決まりましたので、ここで座長を交代いたします。</p>
<p>庭屋会長</p>	<p>会長の庭屋委員に就任のご挨拶をお願いします。 ・就任挨拶</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>県、市町村のどこでも男女共同参画審議会を行っておりますが、最近の都議会や国会での女性蔑視の発言からも、なかなか効果が上がらない、定着しないということで、皆がもっと頑張らなければいけないと思います。 また、生きてゆくための喜びというものを味わうためには、蔑視はいけないということを強調して、職場の中、家族の中、様々な所で差別などを払拭していかなければいけないと思います。 審議会が、役所や一般企業の中に少しずつでも影響していければという思いで携らせて頂いています。 よろしく願いいたします。</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>ありがとうございました。 続きまして、副会長の関根委員に就任のご挨拶をお願いします。</p>
<p>関根副会長</p>	<p>・就任挨拶 3期目を迎え、また副会長をやることになりましたが、素晴らしい教育者である庭屋先生を少しでもフォローできればと思ひまして、2年間やらせて頂きます。</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>特に最近、女性や若い人の間で、セクハラとかパワハラなどの問題が言われていますが、その辺のところを徐々に変えていかななくてはいけないと思います。 ぜひこの審議会ですっかり議論して頂いて、入間市のためになればと思いますのでよろしくお願いいたします。 ありがとうございました。 それでは次第4の議事に入らせて頂きます。なお、本日の資料につきましては、次第書の裏面のとおりでございます。資料の確認をさせていただきます。まず次第資料1、資料2、資料3、それか</p>

会 議 録 (3)

<p>議 長</p> <p>(上原副主幹)</p>	<p>ら参考資料として平成24年度第3次いるま男女共同参画プラン実施状況報告書を付けさせて頂きました。それから審議会委員名簿、新しく委員になられた方のために、条例、プラン、プランダイジェスト版を配付いたしました。このプランの内容についてこの審議会で評価して頂くこととなります。それから、女と男の情報紙ビギンNo.15、センターだより(7月号)、平成25年度男女共同参画セミナー記録集、イルミンまつりチラシ、男女共同参画表現ガイドを参考に配付しました。</p> <p>揃っておりますでしょうか。</p> <p>それでは、ここからは入間市男女共同参画推進条例の規定に基づき、庭屋会長に会議の議長になって頂き、議事を進行していきたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <h4>4 議 事</h4> <p>それでは、これから会議に入る訳ですが、会議に入る前に何点か申し上げます。</p> <p>本日は、15名の委員さん全員出席です。条例第20条の規定により定足数に達していますので会議は成立いたします。</p> <p>また本日は、1名の傍聴人がおりますので入って頂きたいと思っておりますのでよろしいでしょうか。</p> <p>(傍聴人入場)</p> <p>本日の会議録については、「標準会議録作成要領」に基づき作成します。署名委員を指名いたします。配付した名簿順1番目の浅見委員をお願いいたします。</p> <p>ご質問・ご意見を出される場合には、挙手をお願いします。</p> <p>それでは、議案の検討に入りたいと思います。</p> <p>(1)平成25年度第3次いるま男女共同参画プラン実施状況報告書(案)について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、ご説明をさせて頂きます。資料1、2、3をご覧下さい。</p> <p>第3次プランの評価につきましては、事業担当課で実施する1次評価、男女共同参画担当で実施する2次評価に加え、男女共同参画審議会委員の皆様には第三者機関として3次評価をして頂くこととなっております。</p>
---------------------------	---

会 議 録 (3)

資料1、2、3とありますが、まず、それぞれどのような資料であるかをご説明いたします。

お手元の資料1をご覧ください。

これは、男女共同参画担当が作成した2次評価にあたるものです。入間市の状況、男女共同参画推進センターの利用状況、基本目標の達成状況を記載しています。

資料2をご覧ください。これは、事業担当課から提出された1次評価を基本目標ごとに整理したものです。

評点と記述で構成しています。

評点は1から5までの5段階です。5は「事業を実施し効果があった」、4は「事業を実施し、やや効果があった」、3は「事業を実施した」、2は「事業を一部実施できた」、1は「事業を実施できなかった」を意味します。

資料の中で評点の欄が空白のものがあります。

4ページの公民館をご覧ください。実績なしとあり、評点の欄が空白になっています。第3次プランを作成したときに主な取組内容については担当課と調整したのですが、実施の段階で、この事業については公民館の事業ではないという回答でしたので評価できないことから空白となっています。

また、19ページの生活福祉課、20ページの健康福祉課をご覧ください。こちらも実績なしとあり、評点の欄が空白になっています。これはDV被害者支援に関する取組についてとなりますが、担当課として体制は整っているけれども、具体的な依頼がなく実績なしということでしたので評価できないことから空白といたしました。

続いて資料3をご覧ください。資料3は1次評価を担当課ごとにまとめたものです。

それでは、これから実施状況の評価の具体的な内容について説明いたします。

資料1の3ページをご覧ください。

基本目標1については、施策の方向別にみますと「家庭教育・学校教育・社会教育における男女共同参画意識の普及・啓発」「性別による固定的役割分担意識の改革」といった意識啓発や

「互いの性と生を尊重し、生涯にわたる心とからだの健康支援」については、概ね実施できていると考えます。

次に4ページの基本目標2についてですが、課題2、課題3については、概ね実施できていると考えております。また、課題1の「働く場における男女共同参画の推進」のための取組は、昨年度より若干改善点がみられます。今後とも企業への働きかけを必要とするために難しい側面はありますが、「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の推進のため、さらに取組を進めていくことが必要と考えております。

次に5ページの基本目標3については、概ね実施できていると思います。今後もさらに取組を進め、より効果的に意識啓発を進めていくことや被害者支援のための連携強化を図っていききたいと思っております。

次に6ページの基本目標4については、昨年度より若干取組が進んでいると考えますが、「女性のエンパワーメントと人材育成」については、実施できていない取組が多く、管理職など政策・方針過程へ参加している女性のネットワークづくりや女性を対象とした研修、意識啓発に取り組む必要があると考えます。

次に7ページの基本目標5についてですが、課題1、課題2については、ある程度実施できていると考えます。ただし、課題3の取組については、昨年と同様に十分ではありませんでした。

市民や事業者との連携を進めることは重要な課題であり、連携を進めることが基本目標2における「企業への働きかけ」を進めることにもつながると考えられます。

説明については以上です。

(山崎副参事)

補足があります。資料1についてご説明しましたが、基本目標1、2、3はどれなのか初めての方だと分かりにくいと思いますので、補足で今日お配りしてある第3次プランの概要版をご覧ください。そちらを開いて頂くと左側に黄色く基本目標が5つございます。そちらの5つの基本目標ごとに資料1では評価をしました。課題がそれぞれについて2つあるいは、3つあります。それぞれについてこの中で平均点は、この評点であるということで、ここが足りています、ここが少し進みましたということをして1次評

会 議 録 (3)

<p>議 長</p>	<p>価、2次評価させて頂いたということです。</p>
<p>関根靖光委員</p>	<p>今説明して頂いた2次評価の下に、3次評価として空白があります。この空白の部分を今回この委員会で評価するわけですが、この3次評価をどのように行うかということです。</p> <p>只今事務局から説明がありましたが、分からないこと、聞いてみたいことがありましたら挙手をお願いします。</p>
<p>議 長</p> <p>(山崎副参事)</p>	<p>1次評価は各部署での自己評価でしょうか、自己評価に対して男女共同参画の担当者により2次評価が行われて、評点は小数点になっていますが、この点数のつけ方は、取組の自己評価の点を合計して取組数で割った単純な結果なのか、それとも独自の立場で一つ一つの取組から、決められたものであるのか、また、2次評価が各部署にフィードバックされて、各部署はそれで納得したのか、その2点を聞きたいです。</p>
<p>議 長</p> <p>(山崎副参事)</p>	<p>それでは事務局で、点数の件とフィードバックした件、2点についてよろしくをお願いします。</p> <p>評点につきましては、単純に割ったものでございます。こちらの意図・意志が入っているものではございません。フィードバックについてこの後ご説明する内容とも関係しますが、フィードバック及び、この評価の仕方は昨年度に決定しました。1月にこの実施状況報告書を作成して各課に伝え、また3次評価として審議会の委員さから出た全部のコメントを担当課に伝えてあります。まだ平成26年度、今年度の事業には、予算や事業計画に反映しきれていない部分があるかもしれませんが、次年度の平成27年度には、男女共同参画審議会からの3次評価の意見を含めたものを参考にして、事業や予算に反映して頂けるようになるのではないかと考えています。</p>
<p>議 長</p> <p>(山崎副参事)</p>	<p>フィードバックして各課からのコメントなどは特に無かったのでしょうか。</p> <p>特にありませんが、記述の仕方や報告で変わってきたところが若干あるというところです。</p> <p>市長はここで退席します。</p> <p>(市長退席)</p>
<p>議 長</p>	<p>他にいかがでしょうか。</p>

会 議 録 (3)

<p>久保庭委員</p>	<p>特にございませんでしょうか。 感想でもよろしいでしょうか。</p>
<p>議 長</p>	<p>この3次評価は前回初めてスタートしましたが、その時の参画プランの実施状況報告書の評価の記述よりも、今回は随分進歩していて、担当の表現がとても変わったような印象があります。第三者評価が、どのようなかたちでどのように反映されるかわからないけれども、出てきている書面は、相当変わったという印象があります。</p>
<p>(上原副主幹)</p>	<p>他にいかがでしょうか。 特になければ、事務局で平成24年度の参考資料の説明がございましたか。</p>
<p>議 長</p>	<p>先程、私のほうで若干進捗が見られたということで説明させて頂きましたが、これは、参考資料として平成24年度第3次いるま男女共同参画プラン実施状況報告書がお手元にあると思いますが、そちらの評点を比べて頂くと、それぞれ若干点数が上がっているところがあると思います。そのような面で若干進歩がみられるのではないかとということでご説明をさせて頂きました。</p>
<p>議 長</p>	<p>今お話しがありました、平成24年度の参考資料と書いてある資料から見て比べて頂きたいということです。 特にご意見ご感想がありますか。</p>
<p>関根靖光委員</p>	<p>3次評価のやりかたについては、また説明があるということですね。</p>
<p>議 長</p>	<p>この委員会で3次評価をするにあたって、これを大勢でやってもなかなか時間がかかるということで、昨年度は何人かの方に担当してもらいましたが、その方法について説明がありますか。</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>説明いたします。 追加資料をお配りいたします。 昨年度はじめて第3次プランの平成24年度の評価を行いました。評価のやり方で皆さんから様々な意見を頂きました。そこで、今年度も昨年度と同様のやり方で、実施したいということで、もう一度確認の意味で資料をお配りしています。 お手元に第3次いるま男女共同参画プランの評価について表に</p>

会 議 録 (3)

してございます。評価の流れを見て頂きたいのですが、左側に(1)(2)とあるのが、担当課による自己評価、そして男女共同参画担当による評価というのが、先程までご説明したものでございます。その下の男女共同参画審議会による評価3の評価、これが3次評価となるものです。

年2回予定しております審議会の1回目の審議会において、男女共同参画担当から内部評価の内容についてご報告を先程いたしました。それを踏まえ事前にご指摘、ご意見を頂き、2回目の審議会において男女共同参画審議会としての評価コメントをまとめて頂く予定です。その2回目のまとめて頂いたものが3次評価、先程の空欄の部分を埋めたかたちになります。

流れを説明しますと、報告書の公表ということで、評価結果をホームページで公表する予定が12月、昨年度は1月になってしまいました。が、次年度の予算や事業計画に間に合わせるためには、少しでも早くその前年度の事業について男女共同参画審議会での意見やコメントを参考にして頂くように、昨年度より1ヶ月早めの12月に予定させて頂きました。そして同時に担当課へ評価結果をフィードバック、担当課へ通知して次年度の取組や予算など事業計画に反映して頂く予定です。

基本目標ごとに作成した、平成25年度第3次いるま男女共同参画プラン評価コメント記入用紙があります。まず皆さんに通知と一緒にその用紙をお配りします。その用紙に、各課の取組について評価コメントを記入して頂き、事務局に8月一杯までに提出して頂きます。そして昨年度は、審議会としての総合コメントをまとめて頂く評価コメント編集部会を作り、有志の委員さん3名にご協力頂き、9月にまとめて頂きました。今年度の予定は、やはり9月一杯ぐらいでまとめて頂き、10月に、15名の審議会の委員さんに資料としてお送りし、11月に開催する審議会で、編集部会でまとめたものをたたき台として、3次評価を決定して頂くという予定で考えております。

議 長

まとめ方について、昨年と同様のやり方ということで説明を受けたわけですが、何か質問がありますか。

関根靖光委員

各課の取組について、内容や回数、参加者の男女の内訳などに

会 議 録 (3)

<p>(山崎副参事)</p>	<p>ついて具体的に確認したうえで評価を行いたいが、各課に対して具体的なデータの提供の可能性はあるかどうか、あるいは、いくつかの適性がある課に対してヒアリングをすることが可能であるか、突然の話なので、来年からと言われるかもしれませんが、その辺を確認したいです。</p>
<p>議 長</p>	<p>この各課の事業評価の書き方につきましては、具体的に数値を入れているものや漠然とした書き方のものもありますが、事務局では、出来るだけ具体的にわかりやすく記入するようにお願いしております。しかし、いきなり全課のヒアリングや細かいデータの表記というのは、現実的に今年度は難しいと思います。</p> <p>実績報告をあげることも、男女共同参画の1つの取組であると思うので、逆に、3次評価の中で、今回は男女共同参画の視点から、個別にわかりやすく男女の数や具体的な回数を報告してもらうようなコメントを頂ければ、またそれをフィードバックすることができると思います。</p>
<p>久保庭委員</p>	<p>3次評価の中に担当課に対して、具体的な数字の表記をお願いするコメントを入れてフィードバックすれば、担当課がそれを読み返すことによって、次年度に効果があるのではないかということですね。</p> <p>私は、各課から出てきたコメントが、課長や係長が直接書いたものをそのまま出してきたものなのか、あるいは全員に周知をして、課の取組について会議を開いて出してきたものなのか、その点が心配です。全員に周知していないと職員全員には、浸透していかないと思います。</p>
<p>久保庭委員</p>	<p>意見でよろしいでしょうか。</p> <p>たとえば各市の男女共同参画推進担当で、3次評価を行っているのは、ダイアプランの各市でも、おそらく入間市だけだと思いますが、関根先生はどちらで第三者評価の委員をやられていますか。</p>
<p>関根靖光委員 久保庭委員</p>	<p>板橋区で会長をやっております。</p> <p>結局、東京都でも色々進行度が違いますが、必ずしも3次評価が立ち上がっているところは、そんなに多くはないと思います。そういう意味では、入間市では3次評価を行い、各課にフィード</p>

会 議 録 (3)

	<p>バックをして、方向性を示しているというのは、評価してもいいと思います。</p> <p>3次評価は、とてもアバウトだけれども、3次評価があるという点、それで意見を言ったものをまとめて提案できるという点においては、これくらいでいいのかなという感覚でいます。</p> <p>先程配って頂いたコメント用紙に対して、前は全員から意見がありました。私は、編集委員をやっていましたが、皆さんの意見にもっともなことが多いので、それをまとめるのがとても大変でした。</p> <p>基本目標・課題というのは、このプランでいいわけですから、課題ごとに、それぞれ意見を出すやり方のほうが、的を射ているのではないかという印象がします。</p> <p>つまり一個一個マスに埋めるのではなくて、大きなものにして頂いて、そこにそれぞれが、それぞれの感覚で書いたものを編集委員会が集約する。その方がやりやすいというか、まとめやすいのではないかと思います。</p>
議 長	<p>その方がやり易いということで、去年とその辺を変えるということですよ。</p>
久保庭委員	<p>編集委員がやり易いというより、出てくるものに無駄がない、つまり皆さんのご意見にバランスを取りながら表現できる。細かいところは、結局捨ててしまい、見過ごしてしまうことになってしまうので、ある程度書かれる方のご意見をまとめたものを文書にして頂いたほうがあらゆる意味で有効であると思います。</p>
議 長	<p>昨年度やられた方は、こういう反省点がある訳ですが、事務局としてはいかがですか。</p>
(山崎副参事)	<p>昨年は、3次評価の枠の中にあるまとめた意見だけではなく、各委員さんから出た意見を集約したものを、委員さんの名前を伏せて細かい部分を含めて、各課に伝えております。それぞれのお立場の委員さんのそれぞれのお立場で気がつく点が多々違うと思います。ホームページに公表する時には、細かい部分は載りませんが、各課にフィードバックするときには、各委員さんの言葉をそのまま、より具体的にお伝えできると思うので、事務局では、昨年度と同様のかたちということで考えています。</p>

会 議 録 (3)

<p>議 長 久保庭委員</p>	<p>いかがですか。</p>
	<p>担当課には、最終的にまとめて文書化した3次評価以外に、まとめる途中で、皆さんの名前を伏せた意見を8月ぐらいにフィードバックしたのですか。</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>担当課には、まとめたものと、各委員の意見をフィードバックしました。</p>
<p>議 長</p>	<p>昨年同様のやり方でいかがでしょうということ、それから皆さんから頂いた言葉を名前は伏せて、審議会ですらまとめた3次評価以外に各課へ送っているということです。</p>
<p>関根靖光委員</p>	<p>前回、前年度いらないのでわからないのですが、今日頂いたものをベースに自分で判断して書けばいいという結論にはなったわけですね。</p>
<p>議 長</p>	<p>事務局では、昨年度と同様のやり方ということです。</p>
<p>関根靖光委員</p>	<p>事実については、必ず根拠がなければならないので、データがほしいのですが、来年度から各課の細かいことは、出して頂くということですが、市民の意識調査アンケートや庁内の職員のアンケートがあれば、閲覧させて頂きたい。アンケートがあれば、閲覧した上で判断することもできると思っています。</p>
<p>議 長</p>	<p>市民調査と庁舎内の調査の2点、そういうのがありますかということですが。</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>男女共同参画に関する市民意識調査につきましては、平成22年度に実施し、今回は平成27年度実施予定です。市役所で行う市民意識調査につきましては、平成24年度実施しております。</p>
	<p>職員の意識調査アンケート等は、近年は実施しておりません。</p>
<p>議 長</p>	<p>今年度の3次評価については、まとめる方はまだ決まってないですが昨年と同様のやりかたでよろしいかどうかということですが。</p>
<p>今井委員</p>	<p>久保庭委員さんの意見を聞いて、去年私も実際にこのコメントをした時に、本当に必要でもっと改善した方がいい点や、評価できる点というのは、大きな枠の中でやった方が際立ってくるという感覚を受けました。細かく分かれていると、どの欄にも一応書いて、特にそれほどいいと思わなくても当たり障りの無いようなことを書くということで、ぼやけてしまうところもあるので、大</p>

会 議 録 (3)

<p>議 長</p>	<p>きな枠のほうが本当に重要な点を出せるのではないかと思います。</p> <p>2名の方の経験から昨年度のやり方について、大きな枠で書いた方が、まとめやすいというご意見が出ましたが他にいかがですか。</p>
<p>関根靖光委員</p>	<p>事務局ありますか。</p> <p>本当は、両方あればいいんですが、課題1、課題2、それから基本目標全体でどういう点が有用であるかクローズアップするためには、1つの大きい枠の中で書いていくというのが非常にいいわけです。</p> <p>ただ施策に携る立場からすると、どこが評価されて良いのか、あるいは問題なのかというのは、課題ごとに行政のほうを知りたいということがあって、昨年度の方がわかりやすいことは確かです。</p>
<p>議 長 久保庭委員</p>	<p>全体として、行政が、施策の中でどのカテゴリーが今後重要なものを知りたいということであれば、大きい枠でもいいと思います。</p> <p>いかがでしょうか、やはり、大きな枠でということですが。</p> <p>今、関根先生がおっしゃったことは、少し私の意見とは違って、全体の評価を大きな枠で書くというのではなくて、基本目標の課題1、課題2、課題3についてそれぞれ枠の中で書くということです。ですから行政は、その課題1、課題2、課題3について抑えられるわけです。1つの枠の中に細かく課題を書くのではなくて、基本目標の課題1、課題2についてそれぞれが思うことを書いていくということです。</p>
<p>関根靖光委員 久保庭委員 (山崎副参事)</p>	<p>では、このままでいいということですか。</p> <p>このままということですか。</p> <p>確認ですが、この記入用紙では、基本目標1「男女の人権の尊重」では、課題(1)の施策の方向が1つあり、課題(2)の施策の方向が2つあります。課題(2)の施策の部分を1つにして、課題ごとにするとということでもよろしいでしょうか。施策ごとに分けてしまうと細かくなってしまいますが、実績であるとか施策の方向性について評価を受けるということなので、施策の方向ごとに分けています。</p>

会 議 録 (3)

議 長	<p>話がいろいろ出ましたが、要するに基本目標1について、書く人は書いてもいいし、施策あるいは課題について書きたいと思う人はそれについて書けば良いので、両方出しておけばまとめる時に、選んだり捨てたりスルーしたりいろいろできるのではないかと思います。いかがですか。</p>
(山崎副参事)	<p>委員さんもいろいろコメントがあると思いますので、第3次いるま男女共同参画プランの概要版の表を1枚、あるいは2枚に分けて、基本目標1についてコメントしたい場合は、基本目標の1の下に書くとか、課題や施策の方向性についてコメントしたい場合はそれぞれの下に書くとか、どこにでも書けるようにしておくというのはいかがでしょうか。</p>
議 長	<p>先程言ったとおりの形になると思います。書きたいところの場所に書くというようなパターンが書きやすいではないかと思えますけどいかがですか。</p>
熊 木 委 員	<p>昨年も申し上げたかもしれませんが、やはり得意分野が違うので、私は仕事の方ではお話はできますが、自治会などの分野では、不勉強とかよくわからないところがありますので、自分が書けるところに記入して、特に必要以上に差し障りのないコメントは、書かなくてもいいのかなという気もします。会長の先程のお話がいいのではないかと思います。</p>
議 長	<p>いかがですか。 事務局も書き換えるのが手数かもしれませんが、その方が書く方にとっては書きやすいということ。</p>
(山崎副参事)	<p>では、これをもとにして、どこの欄でもコメントを書ける形で作成します。</p>
議 長	<p>その形でコメントが書けるような図式にしてお送り頂きたいと思いますが、よろしいですか。</p>
大 島 委 員	<p>次に、送られてきたコメントをまとめる仕事があるわけですが、昨年度はこのまとめる仕事を3人の方にやって頂きましたが、今年もやって頂ける方は、挙手をお願いします。</p>
議 長	<p>去年やって頂いた大島委員さんどうですか。</p>
大 島 委 員	<p>やります。</p>
議 長	<p>大島委員さんがやって頂けるということですが、他に去年一緒</p>

会 議 録 (3)

	<p>にやられた方、また新しく参加したいという方、3人でも4人でも結構です。</p>
<p>久保庭委員</p>	<p>私はやらせて頂きますが、去年は女性2人に男性1人だったので、今年は女性7人に対して、男性が8人いらっしゃるので、できれば同じ人数でお願いします。</p>
<p>議 長</p>	<p>例年より男性が多いので、今年は同じ人数ということで、久保庭委員から提案がありましたが、今年もやって頂けるという女性2名が出ましたので、男性どなたか。 清水委員さんやって頂けますか。</p>
<p>清水委員</p>	<p>やります。</p>
<p>議 長 (山崎副参事)</p>	<p>昨年は、全員で集まったのか、あるいは2人でやられた時もあったのでしょうか。 昨年は、5つの項目について、皆で一緒に話すのではなくて、とりあえず基本目標ごとに各々でまとめ、それを持ち寄って編集部会でまとめて頂きました。</p>
<p>議 長</p>	<p>全員が同じものをやるのではなくて、部門ごとに分かれてまとめたということです。</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>途中からはメールで、やり取りをされていたようです。</p>
<p>久保庭委員</p>	<p>関根先生には、経験とご意見がおありなので、もしできましたらいかがですか。</p>
<p>議 長</p>	<p>関根委員さん。よろしいですか。</p>
<p>関根靖光委員</p>	<p>はい。</p>
<p>議 長</p>	<p>では、よろしいということなので、今年このコメントをまとめて頂く方は、男性が清水委員さんと関根委員さん、女性が久保庭委員さんと大島委員さんということでよろしくお願ひしたいと思ひます。 特になければ、議長の座を下ろさせて頂きます。 ありがとうございました。</p>
<p>(山崎副参事)</p>	<p>それではここで傍聴人の方に退席頂きます。 (傍聴人退席) ご審議ありがとうございました。庭屋会長におかれましては、スムーズな進行ありがとうございました。 それでは、先程の確認ですが、評価コメントを皆さんに記入し</p>

会 議 録 (3)

<p>(山崎副参事)</p> <p>関根副会長</p>	<p>て頂く用紙の配布につきましては、今月中に用紙を作成して、通知文と一緒に送付します。目途としては、8月一杯ぐらいまでに事務局にご返送頂きまして、9月か10月の初めぐらいに評価コメントを編集部会の委員さん4名の方にまとめて頂き、それを11月に開催予定の審議会にたたき台としてご提案するかたちで、事前に委員さんの皆様にもお送りしたいと思います。</p> <p>4 その他</p> <p>次回会議を11月11日(火)午後3時00分から開催します。会場は活動室1です。</p> <p>それでは、閉会の言葉を関根副会長にお願いいたします。</p> <p>長時間にわたり、慎重審議ご苦勞様でした。編集委員さんも決まりまして、またすばらしい3次評価もできると思います。これを持ちまして第1回の会議を終了したいと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>平成26年9月29日</p> <p>会 長 <u>庭屋元子</u></p> <p>委 員 <u>浅見佳子</u></p>	

